

6月には皆様のご支援により根本市長が4選を果たす事ができ誠にありがとうございました。
 9月議会では前年度(H14/4~H15/3)の決算審査が行なわれます。3月は今年度予算が審議され執行部は3.9月は格別に忙しい状況です。従って私は議会発言を出来る限り6.12月に行なうように考えています。この度も市長改選後初の6月に発言致しました。今回はその発言要旨と前年度決算をお知らせしようと思い準備をしましたが昨年は合併直後で経常年と大きく内容が異なったため予算について人口15万人台の類似市との比較をさせていただきました。科目はどの市も同じです。今回の発言は民生費と衛生費から各一題宛て選びました。次は12月に農林、商工、土木費について発言の準備をしています。

民生費	衛生費	労働費	農水費	商工費	土木費	消防費	教育費	予備費	借入返済金
68,517(22.6)	26,105(9.6)	606(0.2)	4,851(1.6)	2,423(0.8)	55,177(18.2)	12,733(4.2)	39,716(13.1)	4,851(1.6)	48,508(16.0)
63,087(21.6)	29,791(10.2)	876(0.3)	5,257(1.8)	6,134(2.1)	59,583(20.4)	10,223(3.5)	32,128(11.0)	584(0.2)	54,617(18.7)
71,622(26.7)	21,307(7.9)	2,797(1.1)	3,926(1.5)	7,718(2.9)	48,831(18.2)	11,563(4.3)	28,160(10.5)	192(0.1)	33,642(12.5)
66,860(22.6)	23,479(8.3)	285(0.1)	648(0.2)	3,168(1.1)	52,492(17.8)	12,636(4.3)	42,058(14.2)	867(0.3)	56,530(19.2)
60,306(23.1)	32,999(12.6)	405(0.2)	1,317(0.2)	1,714(0.7)	46,217(17.7)	11,973(4.6)	27,064(10.3)	2,775(1.0)	48,710(18.6)
94,150(23.6)	35,005(8.8)	-	13,687(3.5)	39,431(9.9)	52,928(13.3)	12,151(3.1)	34,862(8.8)	13(0.0)	74,839(18.7)
136,170(39.3)	33,615(9.7)	0(0)	商工費と併計	1,073(0.3)	35,546(10.3)	13,546(4.0)	35,521(10.3)	199(0.0)	57,074(16.5)

9,502(3.13) 固定資産税 61,617(20.32) 軽自動車税 1,083(0.36) たばこ税 6,824(2.25) 特別土地保有税 70(0.02) 都市計画税 6,365(2.1)

観光費 123(0.04) 道路橋梁費 7,684(2.53) 都市計画費 44,915(14.8) 常備消防費 12,668(4.18) 小学校費 6,094(2.01) 中学校費 2,897(0.96)

四国は八十八カ所霊場巡りがブームだそうですがお寺の門前にご接待と称し食べ物や巡礼の利便を図る無償の行為があるそうです。以前は巡礼は門付けをして歩いたとかで各家 巡礼シーズンには多少の食べ物や小銭を用意していたそうです。接待の年配の女性が 遠くから来られ巡礼される方に接待は当然のことです。本当は自分もお参りしたいのですが この方たちは私らのためにも代わり歩いてくれているんですから と申されたのには感動しました。

障害ある方や年配者のお世話をすることは 何れ我が身という事だと思えます。病気や事故で明日にも障害を被る事は無い訳ではありません。自身だけは年をとる事も無く一方的に世話をし面倒を見ているという意識こそ問題なのかも知れません。

市長さんも福祉に携わる方も家では一市民です。隣りに足の不自由なお年寄りがいれば 元気ですか？もし病院へ行くなら 買い物でも 送り迎えぐらいはしますよ と声かける地域社会でなくてはと考えます。役所で福祉の仕事をしているのだから家に帰ってまでは なんて事は無いでしょうが市長さんのお考えをお聞きしたいと思えます。市内隅々へ意識醸成は大変な事です。市長さんの負担は全市民に繰り返し説得するほどの事が求められ然も成果は一朝一夕には

いかないでしょう。市民の自発に待つより 行政の関与は とのお考えもあろうかと思えますが 現下の社会にあり風土醸成を緒につけるには行政とりわけ市長さんの努力に待つより仕方が無いのかも知れません。近い将来 他市の人達から とても野田にはかないませんよ。通りすがりの目の不自由な方を小学生がそれも低学年とおぼしき子供たちが ごく当たり前に手をとって横断歩道を渡るような街だから とうらやましがられるようにしたいものです。

障害者 高齢者 いえ健全な人として不自由不足する所はお互い相補い各々限られた才能だとしても社会に貢献し得る一人の人間とし尊敬し合える社会こそ将来求められるものではないでしょうか。重度障害をお持ちの方には とてもと言われるかも知れません。勿論全てに介護看護の必要な方はおられましょし健全者として病気になれば同じです。

しかし人々は何らかの周囲への貢献を願うものです。それは幼児さえ生まれたばかりの赤ちゃんを世話したがる事を思えば人間としての本性であり生きがいの原点とも言えるでしょう。障害者に何らかの適性を見出す重要さはレイ・チャールズや大江光さんや山下清さんを思えば明白です。それほど大きな事でもなく日常の事となれば尚更です。真の福祉都市を求めて